



2019年12月期

決算説明資料

FINANCIAL RESULTS FOR FISCAL YEAR 2019

目次

TABLE OF CONTENTS

- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略

2019年12月期 ハイライト

HIGHLIGHTS FOR FISCAL YEAR 2019

TABICA、ANAセールス社と協業 新しい「ANAシェア旅」を開始

シェアサービスの利用者だけでなく、提供者も特典がもらえるプランを追加。サービス対価に加えてANA航空券やANAトラベラーズ旅行商品の支払いに利用できるANA旅行券を獲得。



ブロックチェーンを活用したサービスの開発およびリリースに注力

日本初、お金を使わず好きな人に応援の気持ちを届けるブロックチェーンサービス「cheerfor」のベータ版を公開。



また、Libraを使用したOSS開発を継続。2月にはマーケットプレイスアプリ「FLIBRA」を公開。

2019年12月期 ハイライト

HIGHLIGHTS FOR FISCAL YEAR 2019

「これからの日本をつくる100の働くをみつける」
『Work Story Award 2019』にて最多3部門を受賞

「広島の地元の地域活性に貢献と東京での就職を両立する新卒フルリモート」はテーマ部門賞「9. 働く場所・環境」を受賞。

「就活生にウソをつかない! 採用活動を透明化採用データをフル公開」はテーマ部門賞「5. イノベーション」およびFuture of Work 賞を受賞。



総務省主催「異能vation」ジェネレーションアワード部門に「シェアグリ」「cheerfor」の2つがノミネート

出資先の株式会社シェアグリは企業特別賞である「株式会社IACEトラベル賞」を受賞。



2019年12月期 ハイライト

HIGHLIGHTS FOR FISCAL YEAR 2019

《出資先》

スキマバイトアプリ「Timee（タイミー）」 テレビCMを開始

2019年11月から女優の橋本環奈さんを起用したTVCMを開始。

「Timee（タイミー）」は2019年8月に関西・九州、2020年2月に東海へとサービス提供エリアを拡大。人手不足が社会課題と言われる中、マッチング率は90%を超える。



《出資先・カーブアウト》

eKYC身分証アプリ「TRUSTDOCK」が7種類の写真付き公的身分証に対応

「運転免許証」での即日口座開設に加え、「運転経歴証明書」「在留カード」「特別永住者証明書」「パスポート」「マイナンバーカード」「住基カード」と、7種類の写真付き公的身分証に対応。



2019年12月期 ハイライト

HIGHLIGHTS FOR FISCAL YEAR 2019

《出資先》 株式会社アドレス、資金調達を実施

JR東日本スタートアップ株式会社、一般財団法人社会変革推進財団、リノベル株式会社、株式会社アイティーファーム等を引受先とする増資、及び株式会社日本政策金融公庫からの融資による資金調達を実施。



《出資先》 株式会社フォトシンスのAkerun入退室管理システムとTeamSpiritが連携

「Akerun入退室管理システム」で取得されたオフィス入退室時間のデータを自動的に「TeamSpirit」の打刻情報として登録。



2019年12月期 振り返り

OUTLOOK ON FISCAL YEAR 2019

連結業績

インキュベーション事業における変動が大きく影響

売上高： 2,015百万円 前年比 24.3%減
営業損益： △303百万円

ソーシャルメディア サービス事業

BtoB事業での新規サービス開発への先行投資を実施

売上高： 1,482百万円 前年比 5.9%減
営業損益： 344百万円 前年比 24.2%減

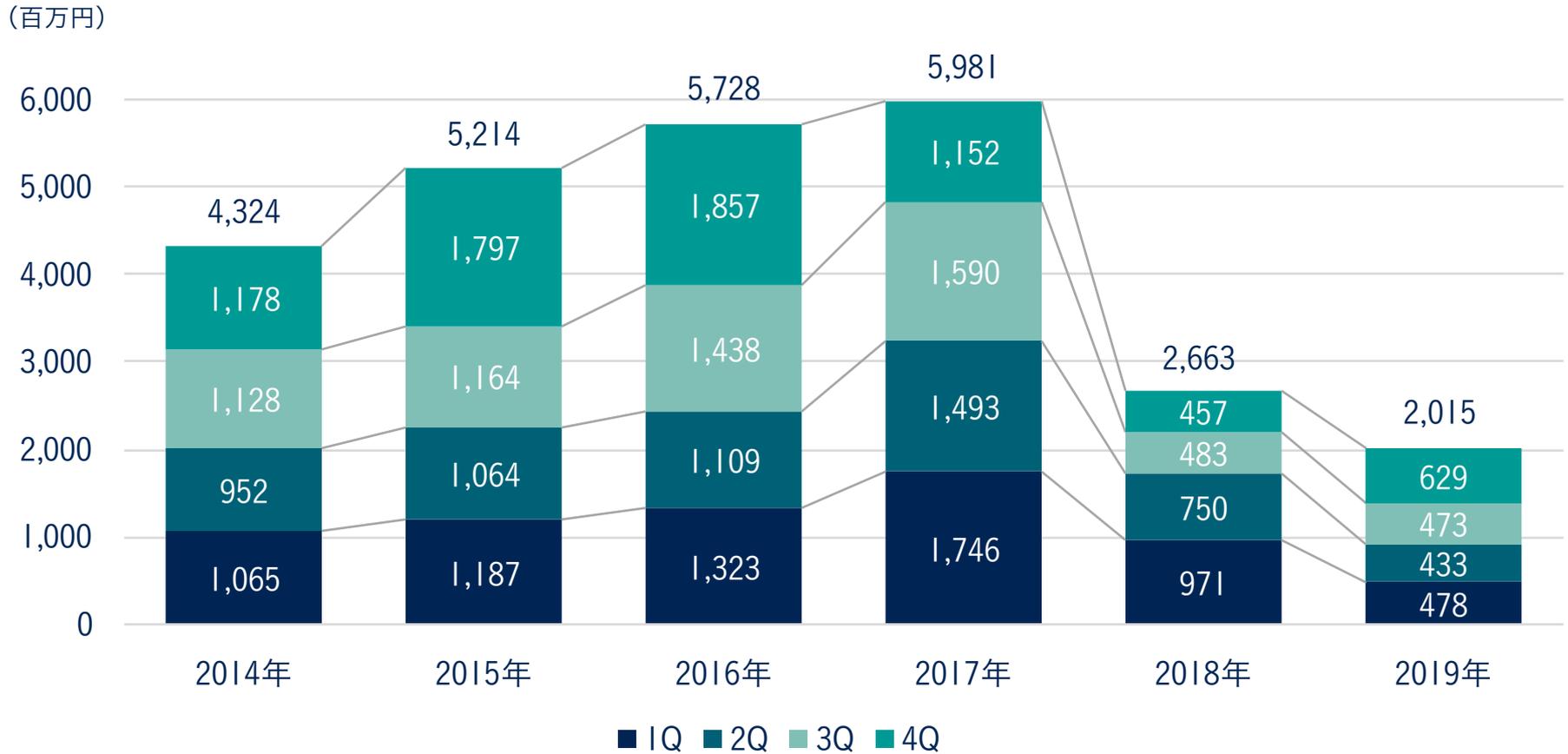
インキュベーション事業

営業投資有価証券関連損益は少額

売上高： 548百万円 前年比 50.5%減
営業損益： △368百万円

連結売上高の推移

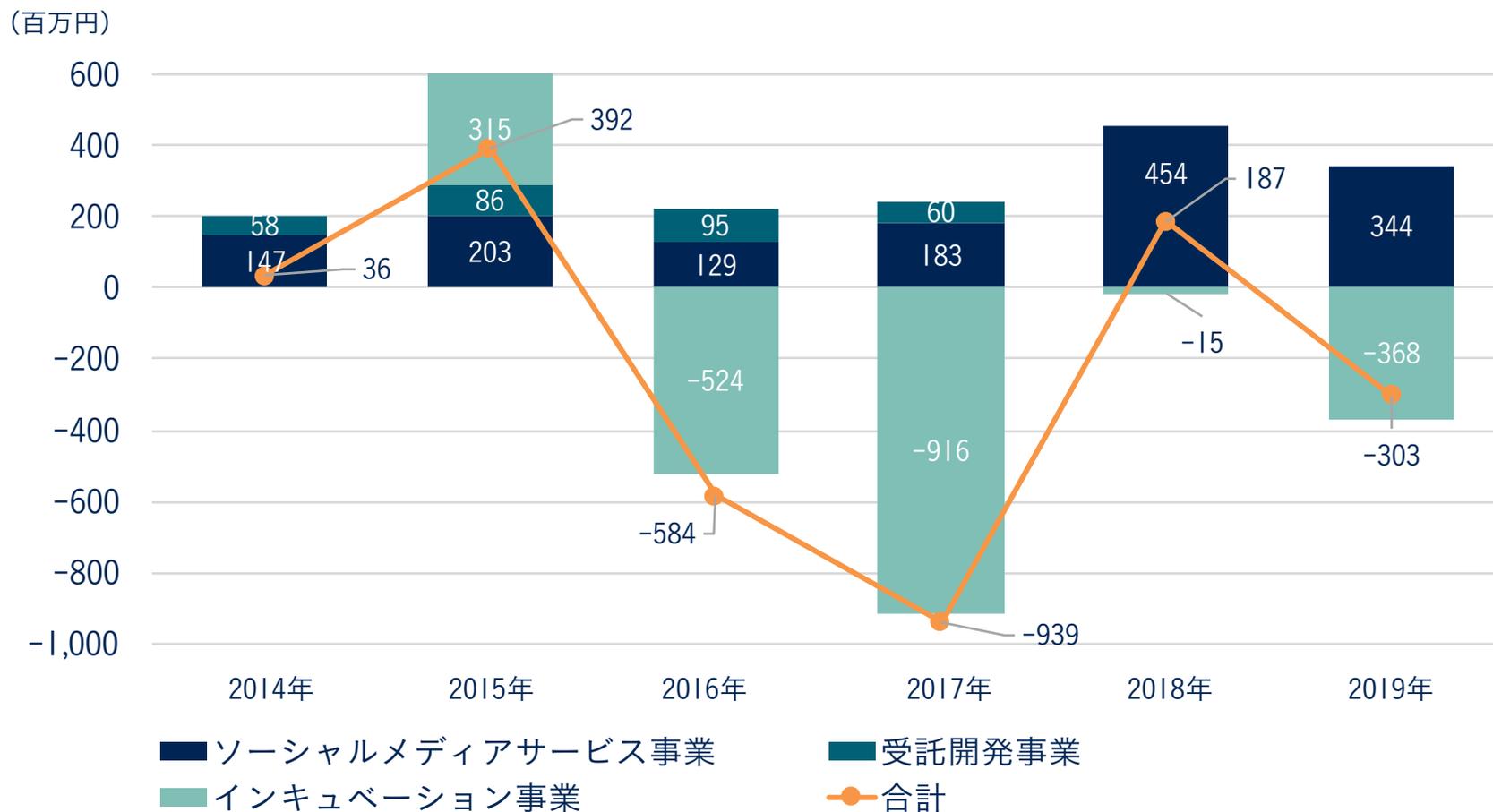
CONSOLIDATED NET SALES



※ 株式会社電縁およびその子会社は2017年11月に、アディッシュ株式会社およびその子会社は2018年1月に連結除外となっております。

連結営業損益の推移

CHANGE IN CONSOLIDATED OPERATING PROFIT / LOSS



※ 株式会社電縁およびその子会社は2017年11月に、アディッシュ株式会社およびその子会社は2018年1月に連結除外となっております。

2019年12月期 連結PL

PROFIT AND LOSS STATEMENT FOR FISCAL YEAR 2019

単位：百万円	2018年12月期	2019年12月期	増減額
売上高	2,663	2,015	△ 648
売上総利益	1,551	1,136	△ 414
販売費及び一般管理費	1,363	1,439	+ 75
営業損益	187	△ 303	△ 490
経常損益	191	△ 293	△ 485
親会社株主に帰属する 当期純損益	369	△ 292	△ 662

営業投資有価証券関
連損益は少額

2019年12月期 連結B/S

BALANCE SHEET FOR FISCAL YEAR 2019

単位：百万円	2018年12末	2019年12末	増減
流動資産	1,876	1,541	△ 335
現預金	1,181	854	△ 326
受取手形・売掛金	195	204	+ 8
営業投資有価証券	368	383	+ 15
その他	136	103	△ 32
貸倒引当金	△ 4	△ 4	+ 0
固定資産	89	78	△ 11
有形固定資産	24	27	+ 2
無形固定資産	2	1	△ 1
投資その他の資産	61	49	△ 12
総資産	1,965	1,619	△ 346
流動負債	432	413	△ 18
支払手形・買掛金	40	44	+ 4
短期・1年内返済長期借入金	57	69	+ 11
その他	334	299	△ 34
固定負債	275	197	△ 78
長期借入金	179	138	△ 41
繰延税金負債	94	59	△ 35
その他	1	-	△ 1
純資産	1,257	1,008	△ 249
株主資本	1,058	765	△ 292
その他の包括利益累計額	184	210	+ 25
新株予約権	14	32	+ 17
負債純資産合計	1,965	1,619	△ 346

目次

TABLE OF CONTENTS

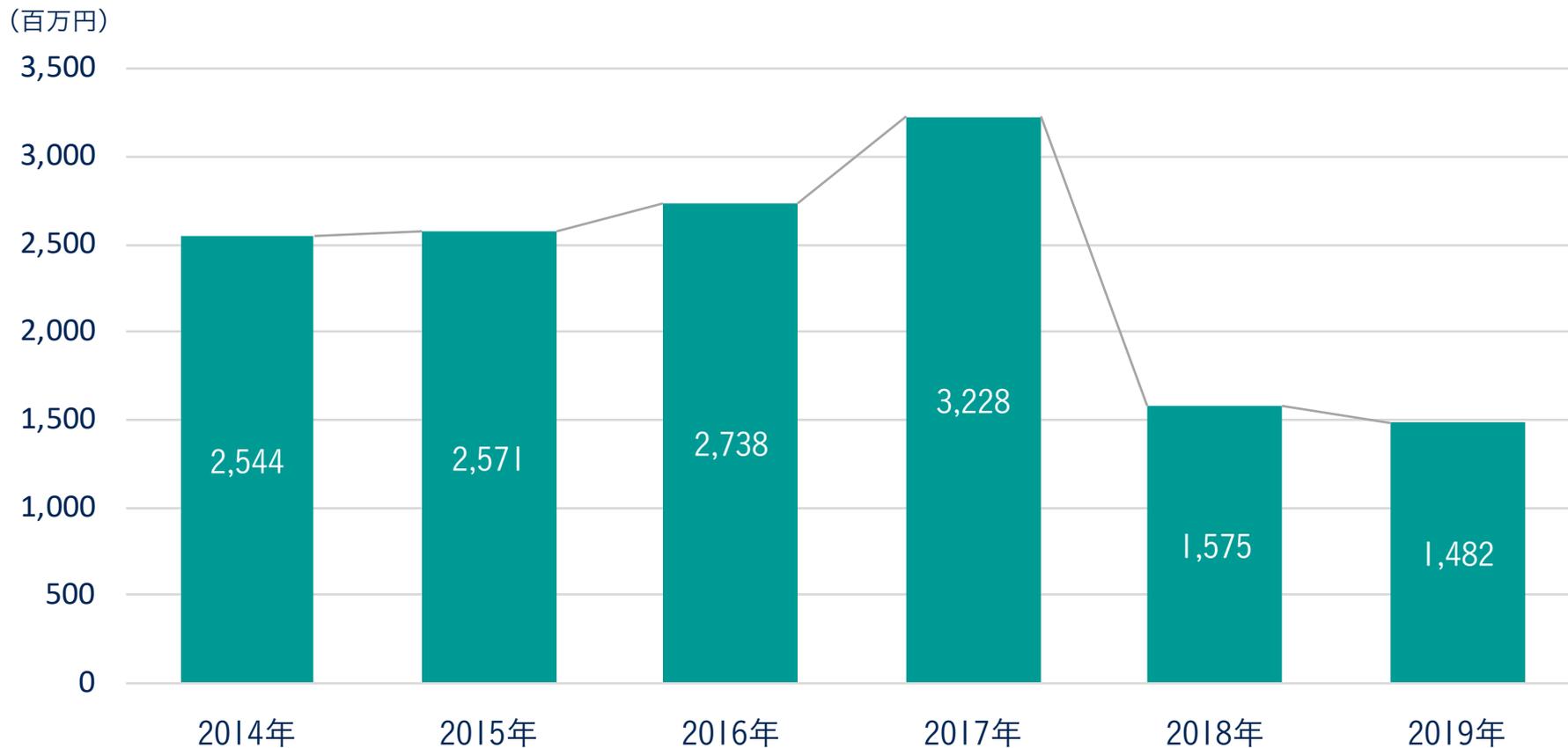
- 連結業績サマリ
- 事業セグメント別業績
- 事業戦略

ソーシャルメディアサービス事業 連結売上高の推移

SOCIAL MEDIA SERVICE BUSINESS / CONSOLIDATED NET SALES

ストック売上の伸びが鈍化

次の成長に向けた受注体制の構築を優先し、一部受注を制限

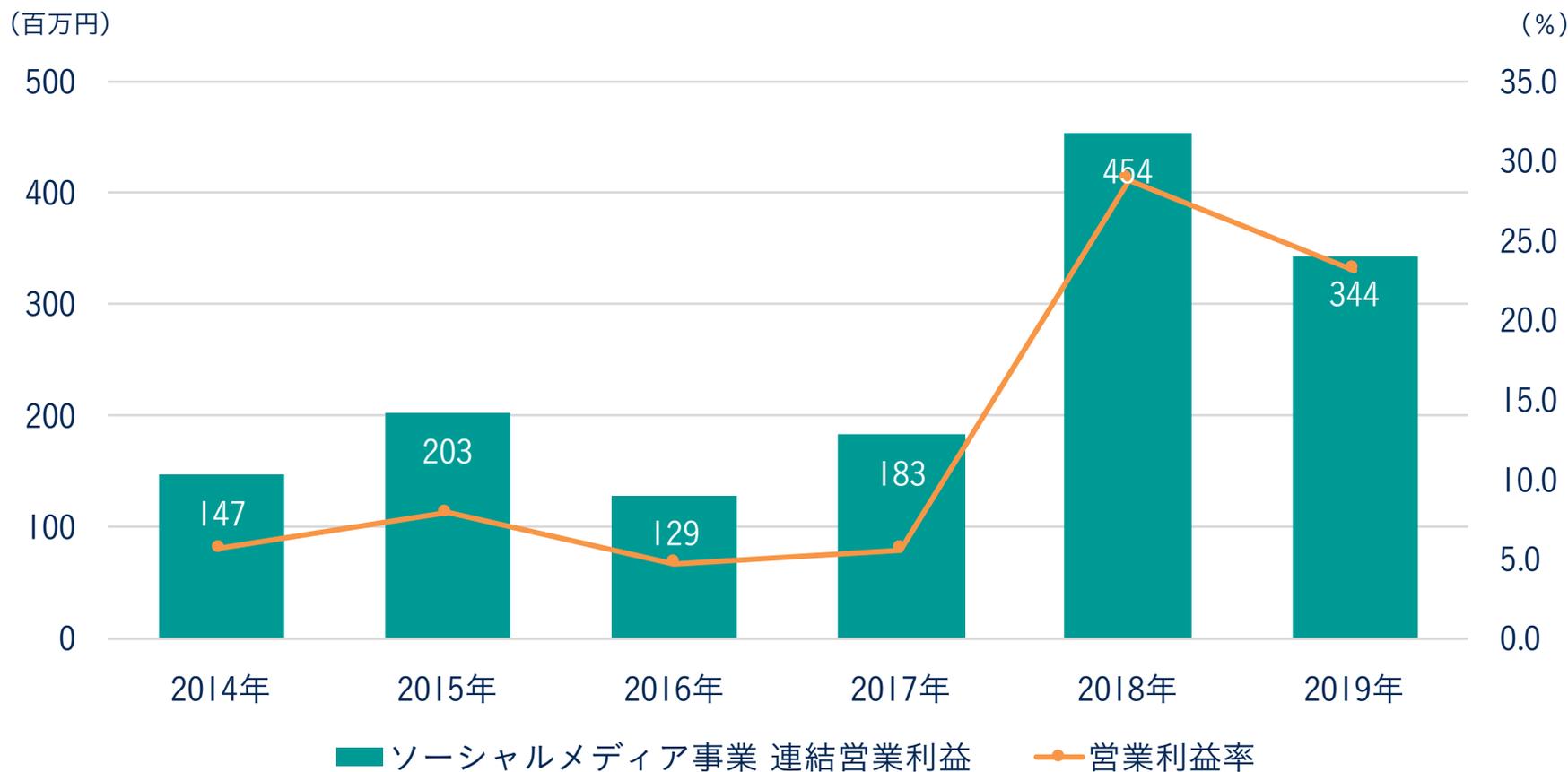


※ アディッシュ株式会社およびその子会社は2018年1月に連結除外となっております。

ソーシャルメディアサービス事業 連結営業利益の推移

SOCIAL MEDIA SERVICE BUSINESS / CONSOLIDATED OPERATING INCOME

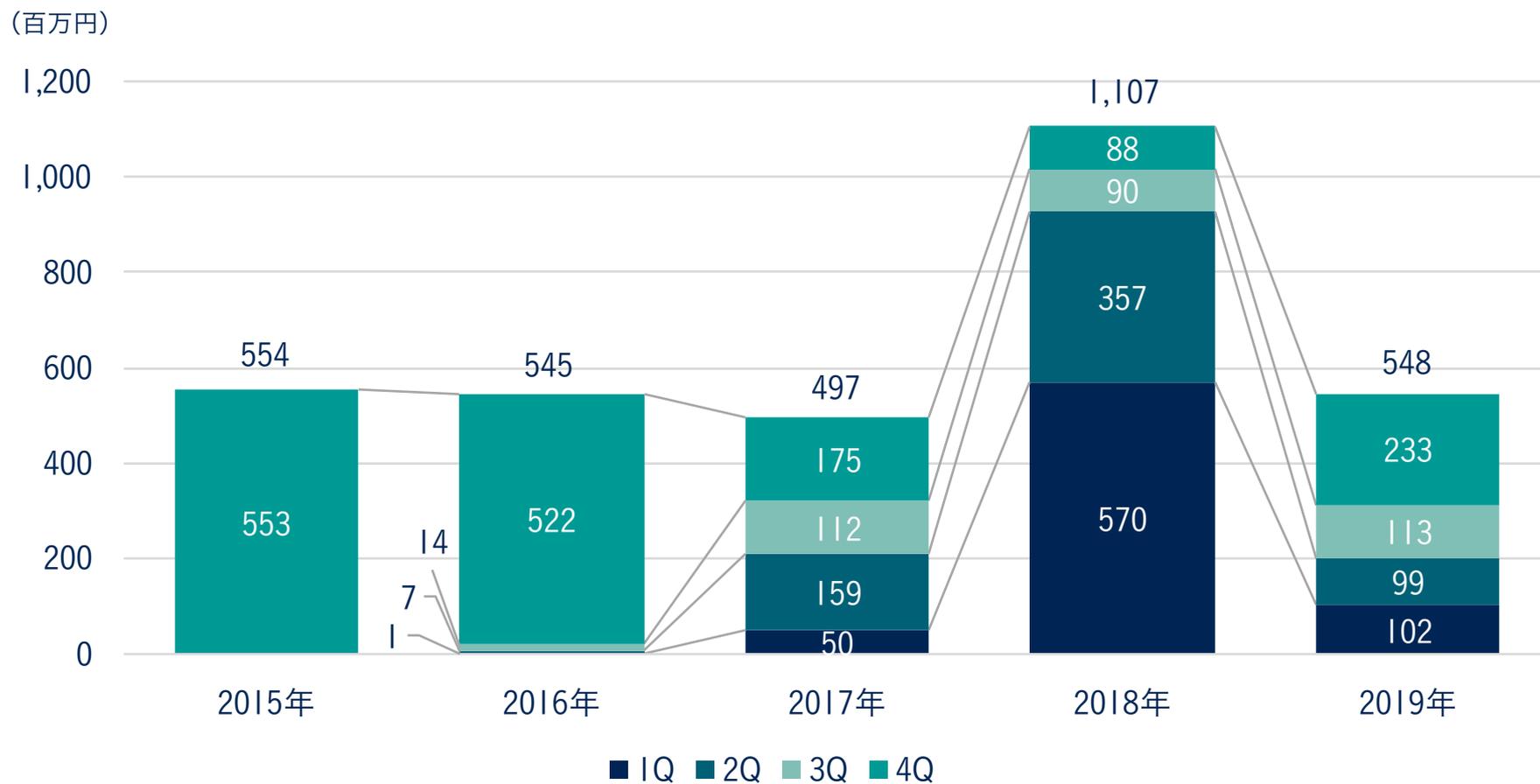
BtoB事業での新規サービス開発への先行投資を引き続き実施



インキュベーション事業 連結売上高の推移

INCUBATION BUSINESS / CONSOLIDATED NET SALES

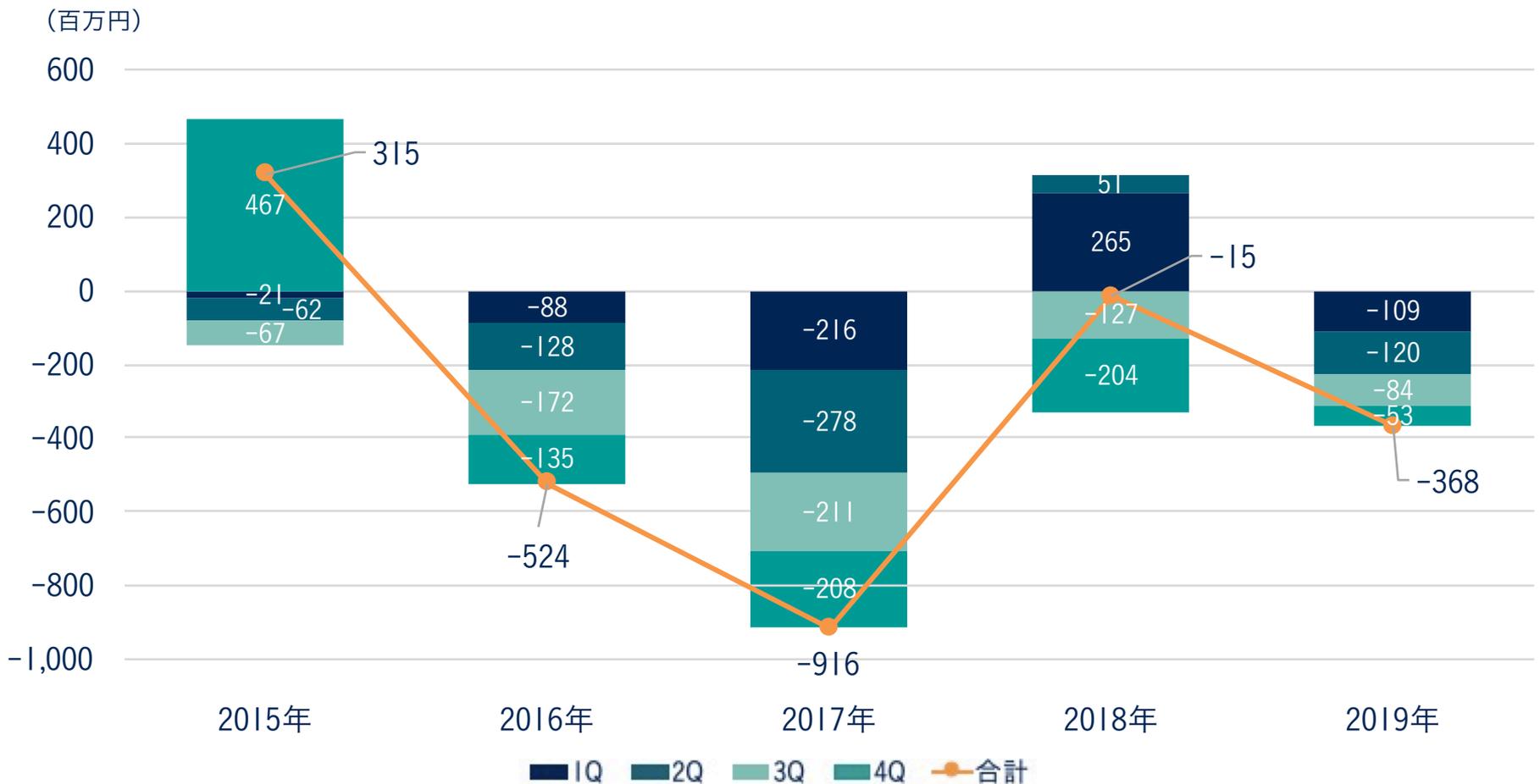
営業投資有価証券の売却額は少額



インキュベーション事業 連結営業損益の推移

INCUBATION BUSINESS / CONSOLIDATED OPERATING PROFIT AND LOSS

営業投資有価証券の売却による損益の影響は少なく、
先行投資および85百万円の減損処理のため赤字着地



子会社2社の連結除外の影響と今後の展望 売上高

IMPACT OF CONSOLIDATION OF TWO SUBSIDIARIES AND FUTURE SALE PROSPECTS

2017年度の連結除外の影響により売上高は低下。今後もカーブアウト戦略を採った事業については営業投資有価証券としてその事業の成長分のリターンを回収していく予定



※1 株式会社電縁およびその子会社は2017年11月に、アディッシュ株式会社およびその子会社は2018年1月に連結除外となっております。

子会社2社の連結除外の影響と今後の展望 営業損益

IMPACT OF CONSOLIDATION OF TWO SUBSIDIARIES AND THE FUTURE PROSPECTS FOR OPERATING PROFIT AND LOSS



※1 株式会社電縁およびその子会社は2017年11月に、アディッシュ株式会社およびその子会社は2018年1月に連結除外となっております。

今後の見通し

OUTLOOK ON THE FISCAL YEAR 2019

ソーシャルメディアサービス事業

企業におけるSNSマーケティングやソーシャルメディアを活用したプロモーション等の需要が堅調であり、売上高については、前連結会計年度と同水準を見込んでおります。

インキュベーション事業および連結グループ

引き続きシェアリングエコノミーサービスに重点をおき、新規サービスの発掘・拡販を推進してまいります。新規サービス、ならびに、関連して保有する株式価値については、マーケット環境や市況動向次第で損益が大きく変動する可能性が高く、適正な業績予測が極めて困難な状況であり、連結グループとしての業績予想の公表を控えさせていただいております。

目次

TABLE OF CONTENTS

- 連結業績サマリ
- 事業セグメント別業績
- 事業戦略

**GAIAX IS A RESPONSIBILITY-DRIVEN COMMUNITY
THAT EMPOWERS PEOPLE TO CONNECT**

ガイアックスは、人と人をつなげるため、
ソーシャルメディアとシェアリングエコノミーに注力し、
社会課題の解決を目指すスタートアップスタジオです。

現在の社会課題

PRESENT SOCIAL ISSUES



環境汚染

ENVIRONMENTAL POLLUTION



大量生産・大量消費

MASS CONSUMERISM



大量廃棄

MASS DISPOSAL



飢餓・貧困

HUNGER AND POVERTY

資本主義の枠組みでは解決できない課題

ISSUES THAT CANNOT BE SOLVED WITHIN THE CAPITALISM SCHEME

現在の社会課題

PRESENT SOCIAL ISSUES



共通リソースの共有
SHARE OF COMMON RESOURCES



共助による社会インフラ
SOCIAL INFRASTRUCTURE
THROUGH MUTUAL ASSISTANCE



資源の再分配
REDISTRIBUTION OF GOODS



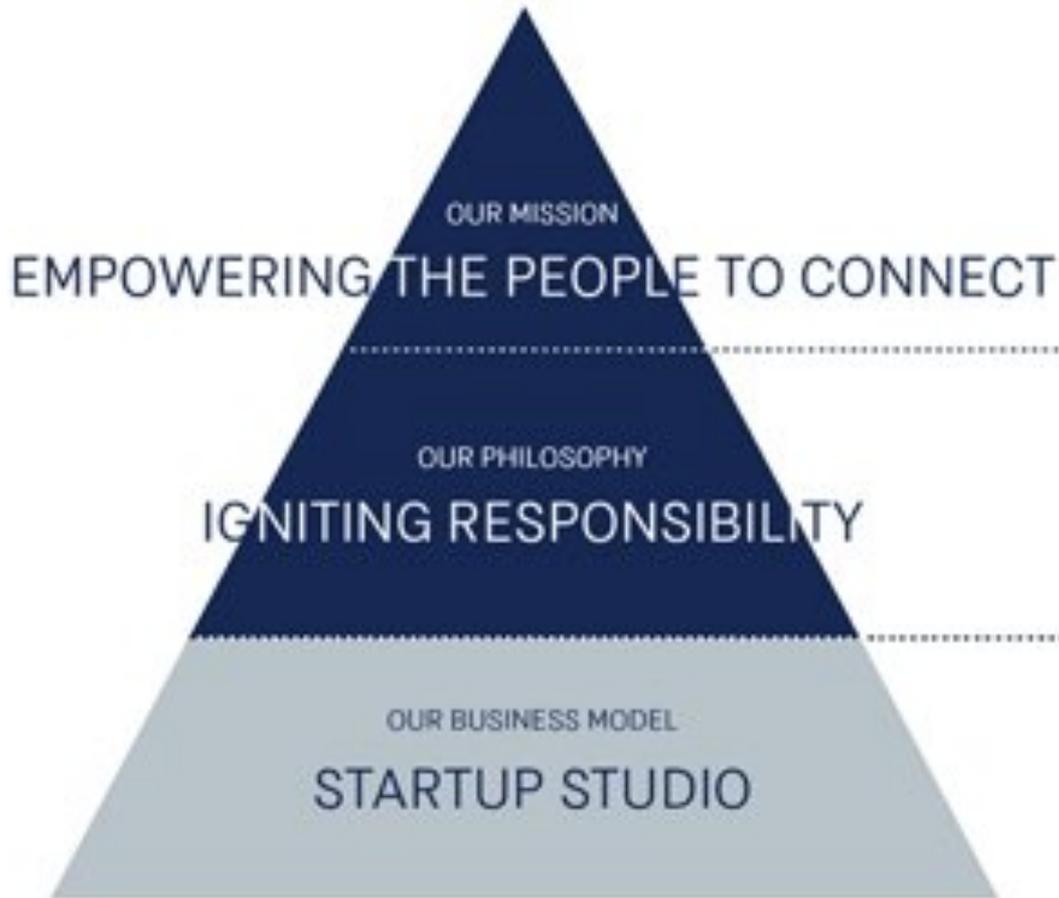
コミュニティの創生
COMMUNITY CREATION

シェアリングエコノミーで持続可能な社会を作る

SHARING ECONOMY LEADS TO SUSTAINABLE SOCIETY

価値観と戦略

OUR VALUES AND STRATEGY



- ミッションドリブンな事業展開
- ・ ソーシャルメディア事業
 - ・ シェアリングサービス事業

- フリー・フラット・オープンな社風
- ・ アントレプレナーの輩出
 - ・ ホラクラシー型組織

- スタートアップが生まれ成長する環境
- ・ カーブアウト制度
 - ・ 事業部独立採算制
 - ・ 卒業生への出資

ミッション達成のための2つの戦略

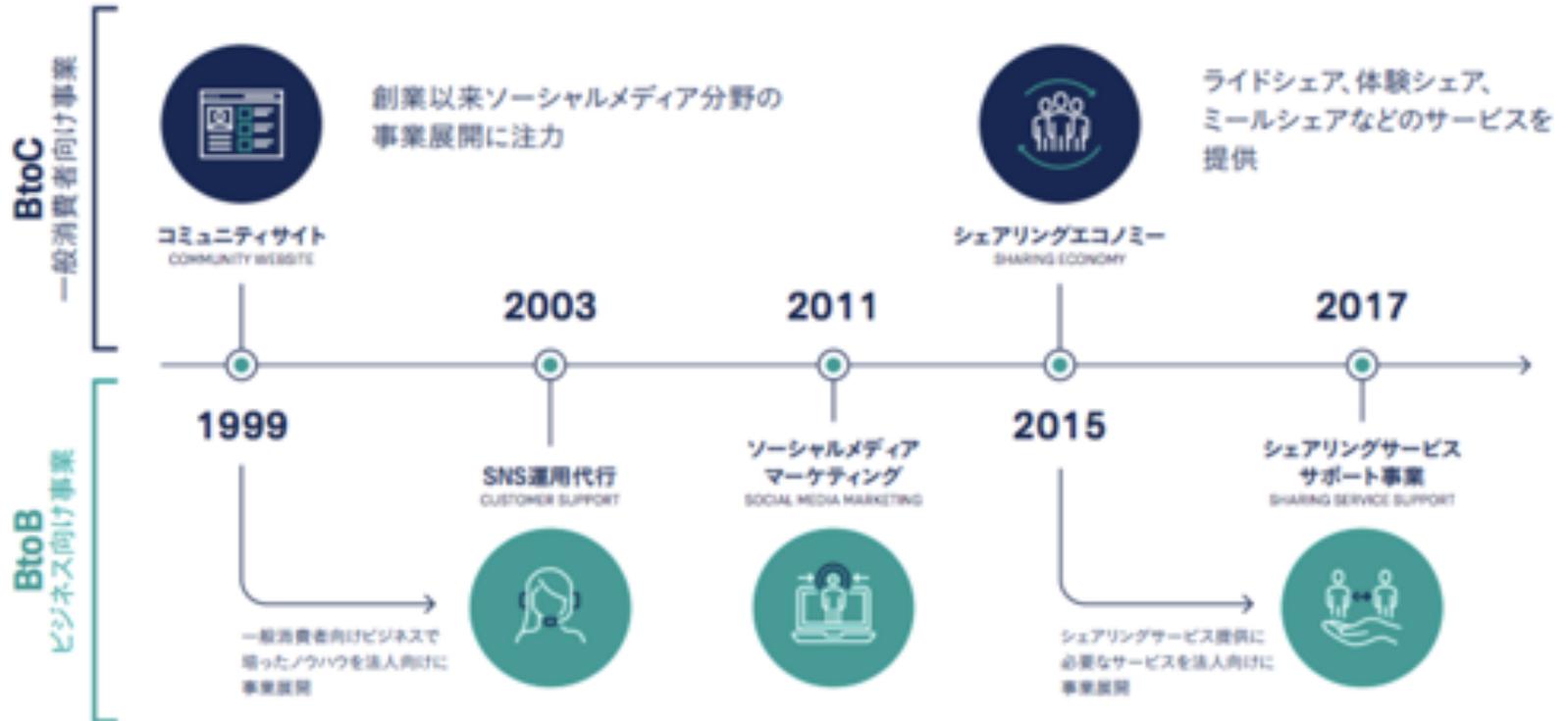
OUR CORE MISSION STRATEGIES

ソーシャルメディア × シェアリングエコノミー



創業からの事業領域の変化

EVOLUTION OF BUSINESS DOMAIN



ガイアックスの事業成長戦略

GAIAX BUSINESS GROWTH STRATEGY

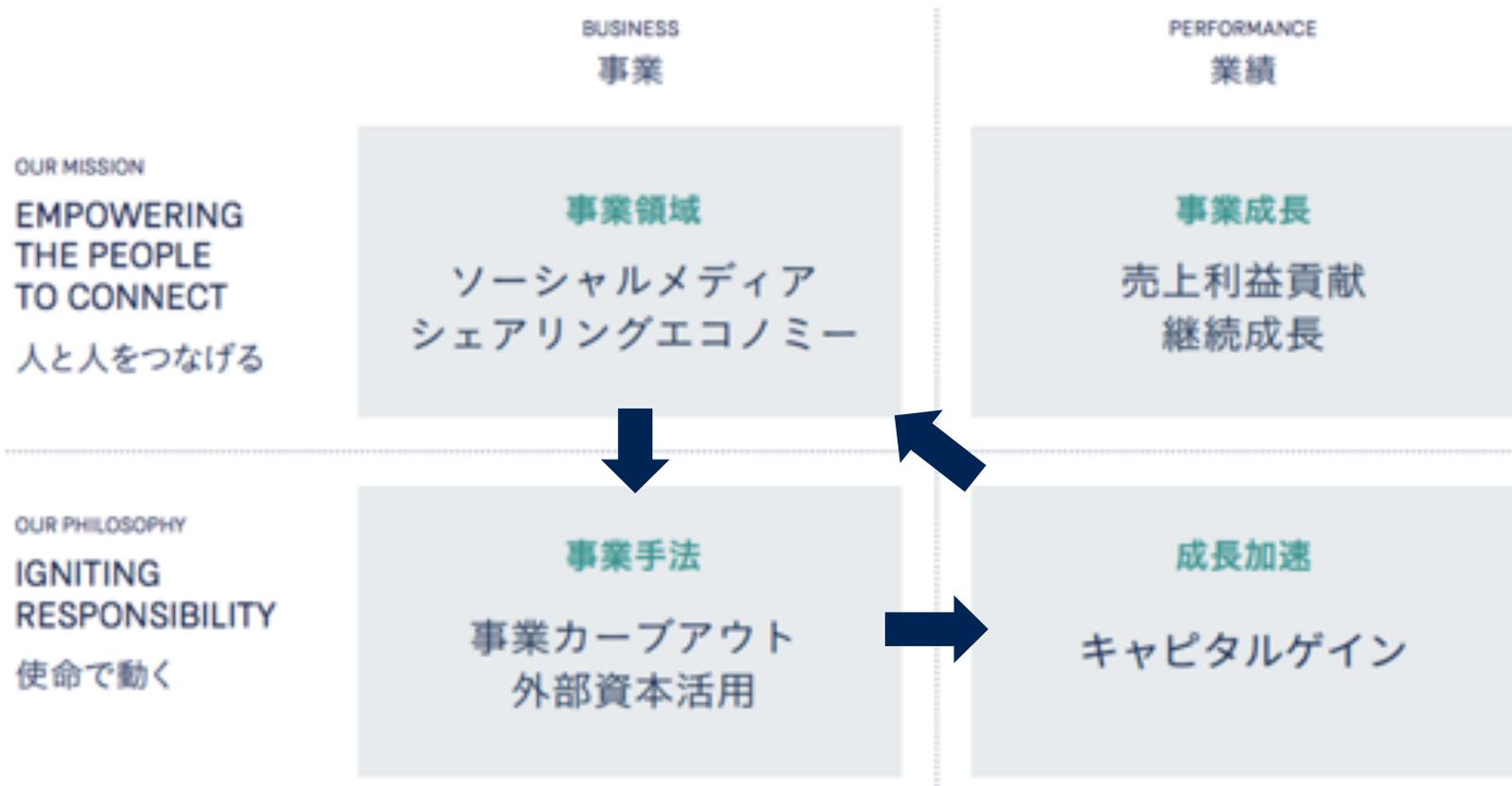
ミッション・フィロソフィーに沿った事業領域・事業手法



ガイアックスの事業成長戦略

GAIAX BUSINESS GROWTH STRATEGY

事業カーブアウトおよび外部資本活用による事業成長に注力



事業戦略 シェアリングエコノミー

BUSINESS STRATEGY: SHARING ECONOMY

力強い成長スパイラルを実現させる仕組み：
自社サービスの運営と、そこで培ったノウハウを元にサポート事業を拡大



ミッション達成のための2つの戦略

OUR CORE MISSION STRATEGIES

使命で動くスタートアップスタジオ



創業以来、事業・起業家の輩出に注力

FOCUS ON ENTREPRENEURSHIP

経営者視点を 育む企業風土

- 独立採算制度
- クォーター・キャリアコーチング・プログラム
- フリー・フラット・オープンな社風

当社出資先の株主上場カーブアウト制度の整備

- 当社卒業、当社出資先ピクスタ株式会社が株式上場
- 当社よりカーブアウト、当社出資先AppBank株式会社が株式上場
- 当社卒業生が創業したスマートロックロボット「Akerun」を提供するIoTベンチャーの株式会社フォトシンスなどへの出資
- 2017年、社内SNS領域のAiry事業がカーブアウト、EDGE株式会社設立
- 2018年、アディッシュ株式会社は上場を目指しエクイティファイナンスを実施。当社社員が立ち上げた多拠点居住サービス「ADDress」事業への出資を実施。株式会社フォトシンスは10億円の外部資本調達を実施
- 2019年、株式会社TRUSTDOCKは外部資本調達を実施



経営者予備軍を集めるインターンや新卒採用

- 「就職活動後の人気企業ランキング45位」(AERA 2004年)
- 新卒入社卒業生7割が企業(2015年調べ)

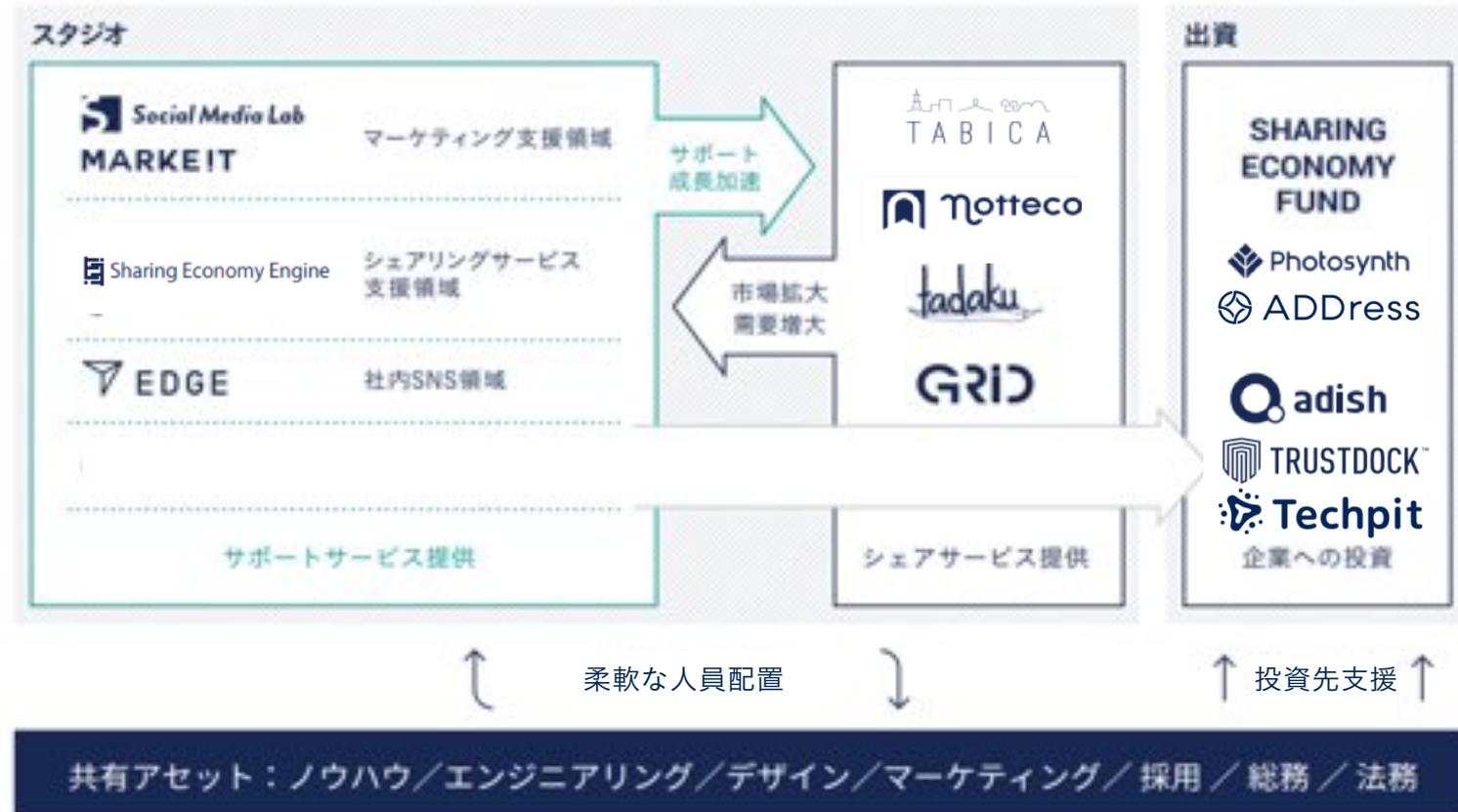
スタートアップスタジオプログラムを開始

- 事業アイデアのレビュー会やピッチイベントなどを通じて、社内外から優れた事業プランを発見
- 事業プランを支援し、初期の事業検証から出資後のハンズオン支援まで実施
- プログラミング学習教材プラットフォームの株式会社テックビットや、タレントからサプライズビデオメッセージを届ける株式会社オクリーが生まれる

事業戦略 スタートアップスタジオ

BUSINESS STRATEGY

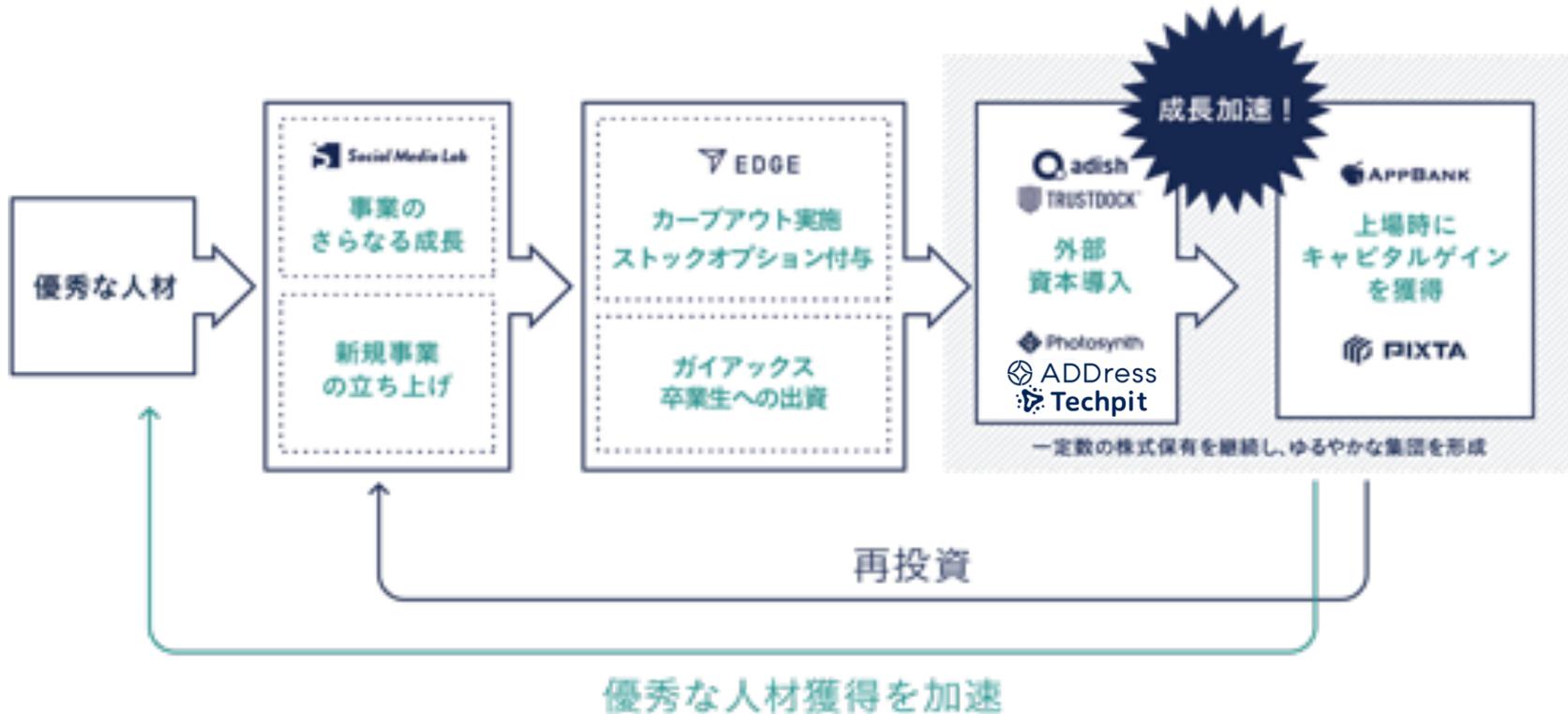
カーブアウト制度により分社独立を支援、アントレプレナー人材の獲得を強化



事業戦略 スタートアップスタジオ

BUSINESS STRATEGY

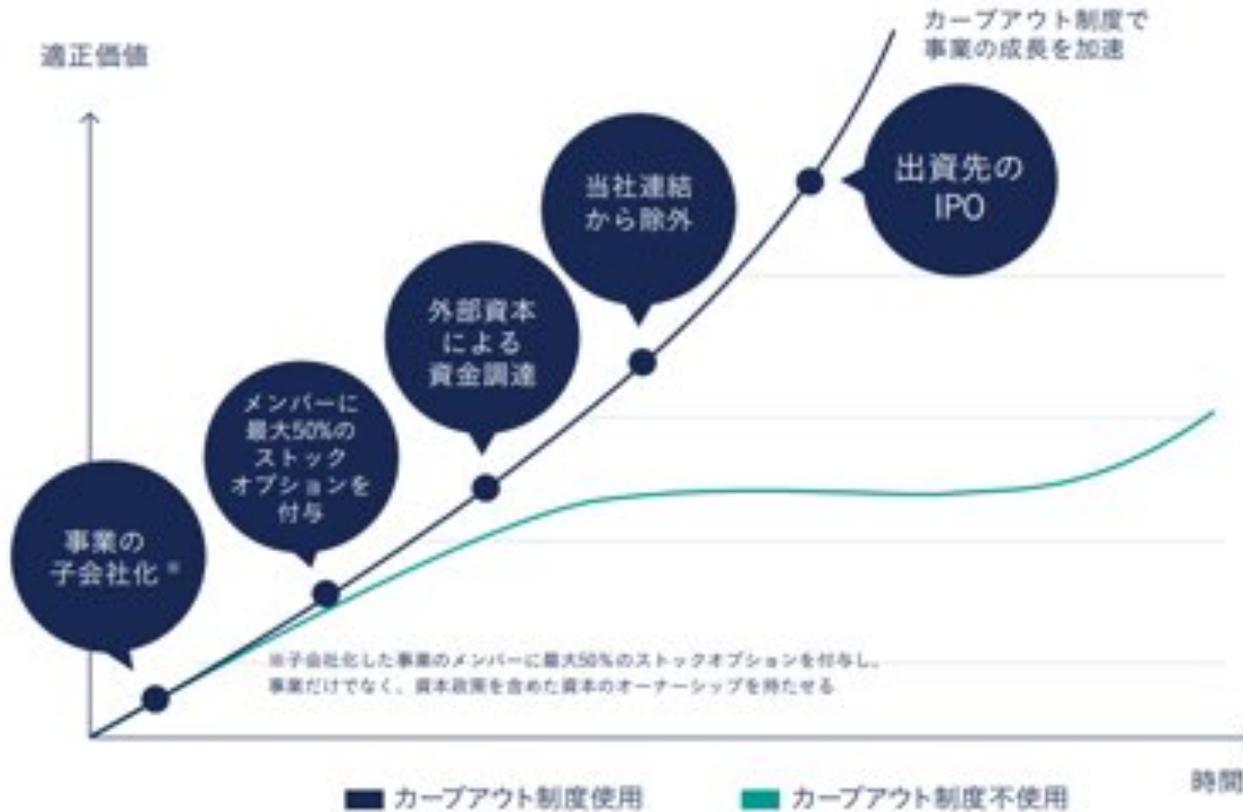
各事業部へのオーナーシップを付与（ティール組織）
また当社卒業生への出資によるスピード経営を実現



カーブアウトオプション制度

CARVE OUT OPTION SYSTEM

事業成長を最大化させる取り組みを実施



カーブアウト制度活用例



- 2008年 AppBank.net事業を開始
- 2012年 AppBank株式会社として新設分割、外部資本受け入れ
- 2015年 東証マザーズへ上場

アディッシュ株式会社は外部資本活用でさらなる成長を加速へ

ADISH CO.,LTD. ACCELERATES FURTHER GROWTH BY UTILIZING EXTERNAL CAPITAL

アディッシュ株式会社はエクイティファイナンスを実施し、
連結外でのより大きな成長を目指す



adish アディッシュ株式会社

2014年10月 カスタマーサポート事業部をアディッシュ株式会社として分社独立化

2015年10月 いじめ匿名通報「Kid's Sign」提供開始

2016年4月 カスタマーサポートパッケージ「フロントサポート」提供開始

2016年10月 チャットサポート「hitobo」提供開始

2018年1月 外部資本を活用、連結外でのより大きな成長を目指す

コネクトアドバイザー
ソーシャルリスニング
Front Support
School Guardian
Kids' Sign
Social Application Support
hitobo

会社概要

企業理念 つながりを常によろこびに
DELIGHT IN EVERY CONNECTION

代表者 代表取締役 江戸浩樹

所在地 東京都品川区西五反田1-21-8
ヒューリック五反田山手通ビル8階

子会社 アディッシュプラス株式会社(沖縄県那覇市)
ADISH INTERNATIONAL Corporation(フィリピン・マニラ)

従業員数 615名(2019年12月31日現在) ※構成比: 男性39%、女性61%

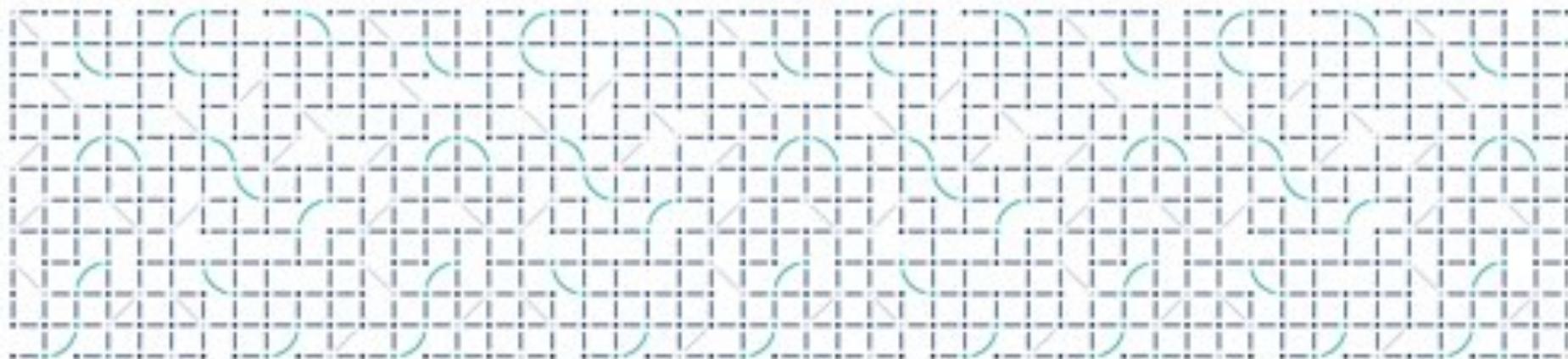
注意事項

NOTES

- ・ 本資料における見通し、戦略等は、弊社を取り巻くさまざまな要素により大きく異なることも考えられます。将来の戦略、業績等につきましては、ご説明申し上げます内容と異なる可能性がございます。
- ・ 本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないもの、当社の現在の計画、戦略、見込み等、既に確定した事実でないものはガイアックスの将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は、記載の見通しと異なる可能性があることをご了承ください。
- ・ また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に弊社が将来の見直しを見直すとは限りません。
- ・ 本資料の掲載内容の全てもしくは一部につき、当社の事前の承諾なく、私的利用その他法律によって認められている範囲を超えて、複製、改変、転用、掲示、送信、領布、ライセンス、販売、出版等することを禁止いたします。
- ・ 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りによって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

APPENDIX

FINANCIAL RESULTS FOR FISCAL YEAR 2019



会社概要

COMPANY OVERVIEW

2019年9月末時点

会社名	株式会社ガイアックス Gaiax Co.,Ltd.	上場	名古屋証券取引所セントレックス市場
所在地	〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-3 Nagatacho GRiD	従業員数	123名 (連結・正社員)
代表者	代表執行役社長 上田 祐司	決算	12月
設立	1999年3月5日	発行株式数	5,147,752株
資本金	100百万円	株主数	2,629名 (2019年12月末時点)
加盟団体	一般社団法人シェアリングエコノミー協会 代表理事 一般社団法人日本ブロックチェーン協会 理事	事業内容	・ ソーシャルメディアサービス事業 ・ シェアリングエコノミー事業 ・ インキュベーション事業



CX Incubate



GaiaX Global Marketing & Ventures Pte. Ltd.

他 合計8社

※ 2018年1月にアディッシュ株式会社およびその子会社が、
2018年6月には株式会社TRUSTDOCKが連結から除外となっております。

ソーシャルメディアサービス事業の構成

SOCIAL MEDIA SERVICE BUSINESS

ソーシャルメディア領域



企業内SNS領域



Webマーケティング 支援領域



インキュベーション事業の構成

INCUBATION BUSINESS

グループ内

TABICA

地域体験マッチング事業
シェア × 体験

notteco

株式会社notteco
シェア × 車

tadaku

株式会社Tadaku
シェア × 食

GRID

シェアオフィス事業
シェア × オフィス

グループ外

シェアリングエコノミー企業への投資

SHARING
ECONOMY
FUND

nutte

NOKI
SAKI
FINANCE

Spacee

百戦
錬金

Huber.

Summit

△

Taimée

SMART CYCLE

Runtrip

OTERA STAY

OTERA STAY

DogHuggy

グループ外

当社の卒業生が創業・経営企業への投資

FIXTA

Qadish

TRUSTDOCK

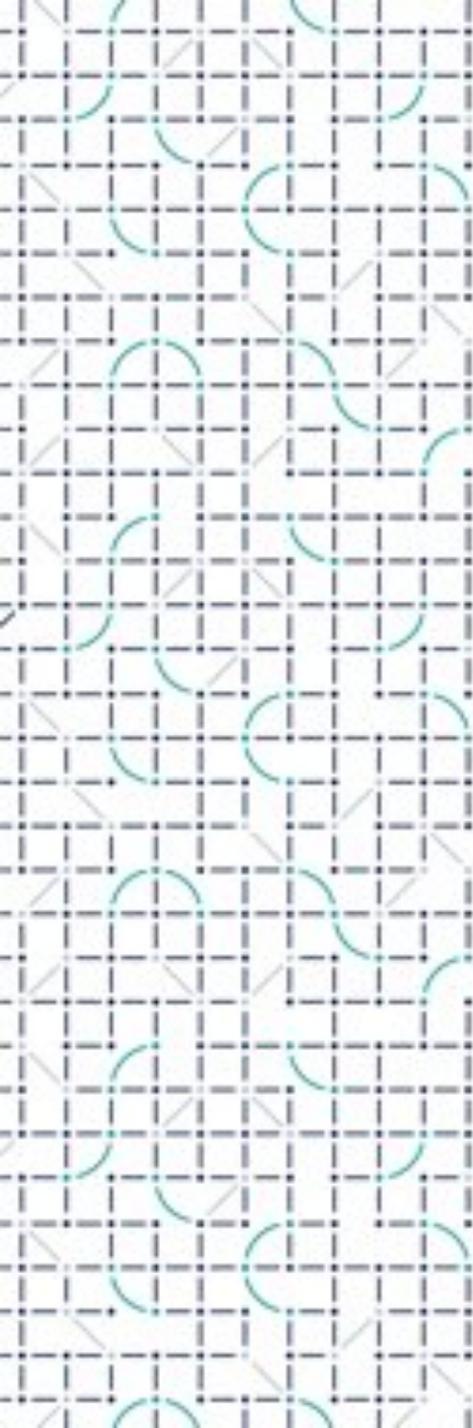
Photosynth

NICOLY

ADDRESS

Techpit

※ アディッシュ株式会社およびその子会社、ならびに株式会社TRUSTDOCKは連結から除外となっております。また、掲載投資先は全投資先ではなく一部です。過去の出資企業も一覧に含みます。



- シェアリングエコノミー市場への取り組み
- インキュベーション事業投資先の紹介

拡大するシェアリングエコノミー領域

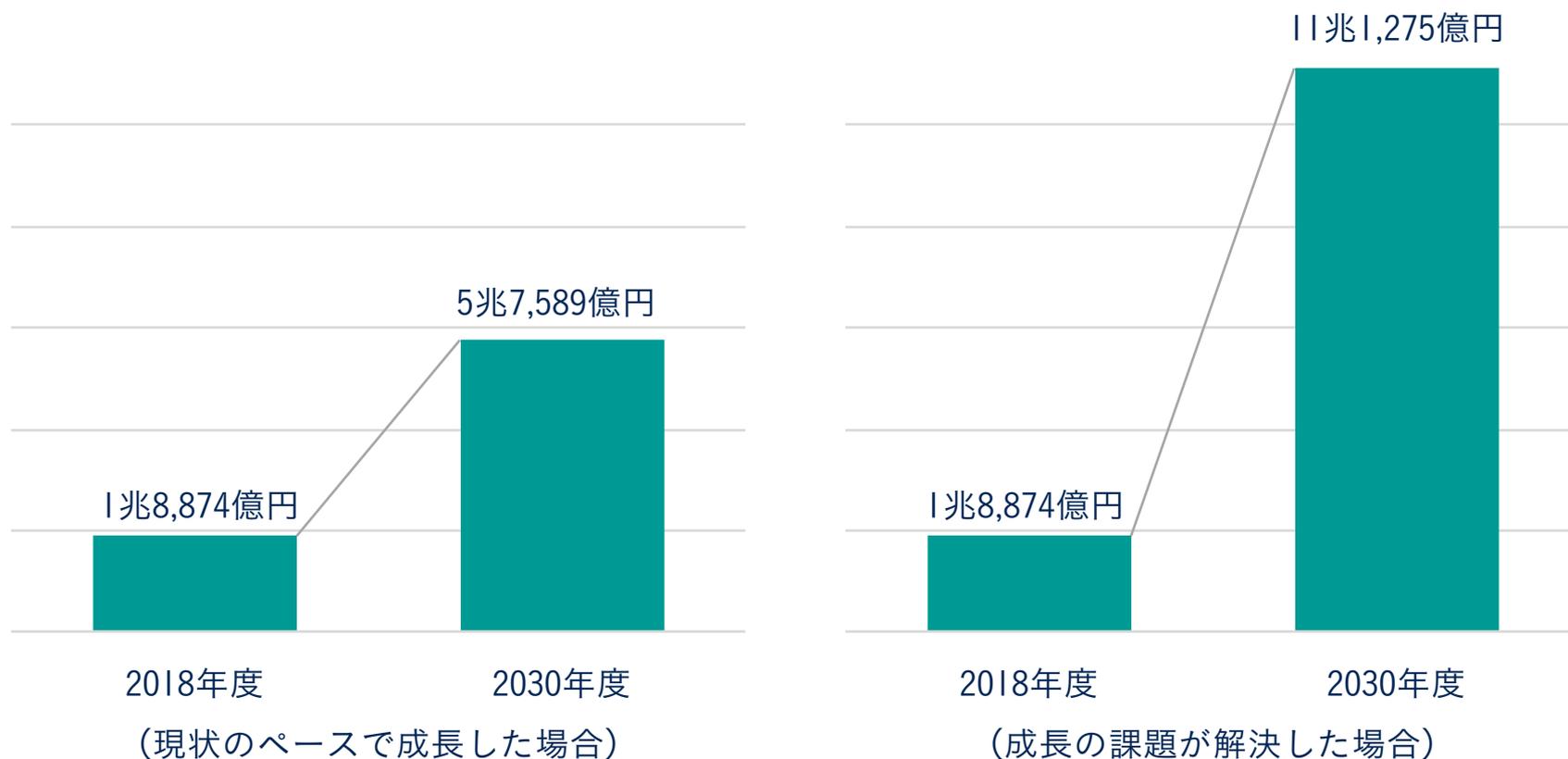
THE EXPANDING OF SHARING ECONOMY



拡大するシェアリングエコノミー市場

EXPANDING OF THE SHARING ECONOMY MARKET

法制度の整備が進む等、市場成長の課題が取り除かれれば
国内シェアリングエコノミー市場は11兆円を超える規模に達する見込み



※一般社団法人シェアリングエコノミー協会および株式会社情報通信総合研究所調べ

Copyright © Gaiax Co.Ltd. All Rights Reserved.

世界で活躍するシェアリングエコノミー企業

MAJOR SHARING ECONOMY COMPANIES IN THE WORLD



※金額は各社の企業評価額で、直近の資金調達の際の評価額（1USドル=110円で換算）

シェアリングエコノミー市場で、多様な収益拡大・機会を創出

DIVERSE REVENUES AND OPPORTUNITIES FROM THE SHARING ECONOMY MARKET



インキュベーション
事業でのキャピタルゲイン



ソーシャルサービス
事業の収益拡大



新規事業とのシナジー
創出による収益拡大

インキュベーション事業 ステージ別の取り組み

INCUBATION BUSINESS STAGES

当社事業とのシナジーによる成長スピードの
加速とさらなる企業価値の向上



インキュベーション事業 現在のパイプライン

INCUBATION BUSINESS / PRESENT PIPELINE



※ アディッシュ株式会社およびその子会社、ならびに株式会社TRUSTDOCKは連結から除外となっております。
また、掲載投資先は全投資先ではなく一部です。

事業別収益モデルなどの整理

BUSINESS REVENUE MODEL

ソーシャルサービス事業

インキュベーション事業 (グループ内)

インキュベーション事業 (グループ外)

収益化の方法

シェアリングエコノミー企業
からのサービス利用収入

サービス利用者
からの手数料収入

主として
キャピタルゲイン

収益タイプ

積上げ型・安定型

事業会社型

スポット型

リスク度合い

リスク：低
(市場拡大につれ収益は自然増)

リスク：中～高
(当社が一定程度コントロール)

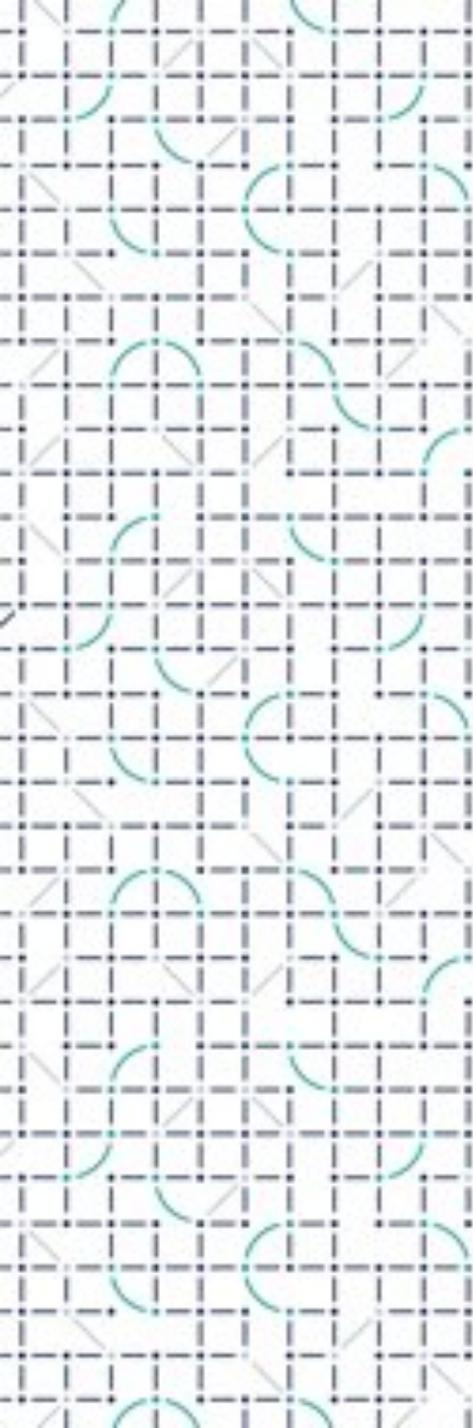
リスク：中～高
(VCと比較しリスクは低)

収益貢献までの期間

短期～中期 (1～5年)

中長期 (3年～)

長期 (5年～)



- シェアリングエコノミー市場への取り組み
- インキュベーション事業投資先の紹介

グループ内

INTERNAL BUSINESS



地元の人と交流ができる
地域体験予約サイト



外国人先生による
家庭料理教室

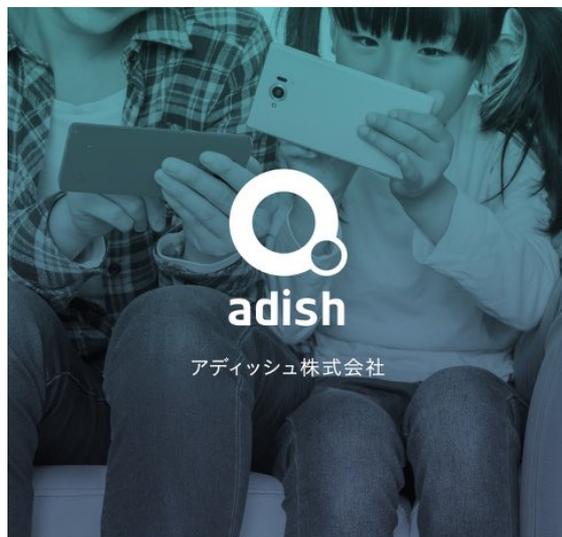


日本最大級の
相乗りマッチング型
ライドシェアサービス

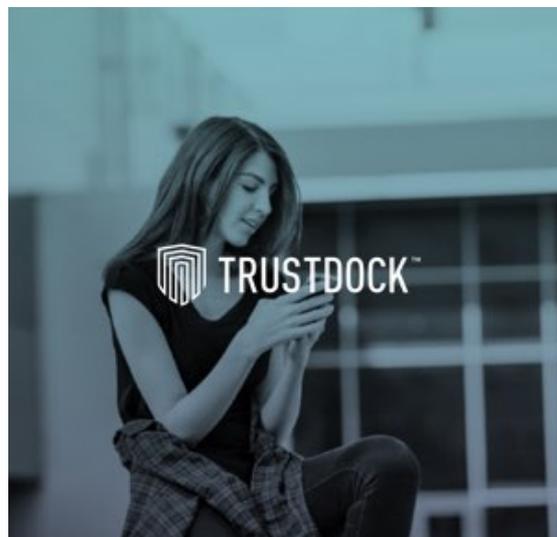
※掲載投資先は全投資先ではなく一部です。

グループ外

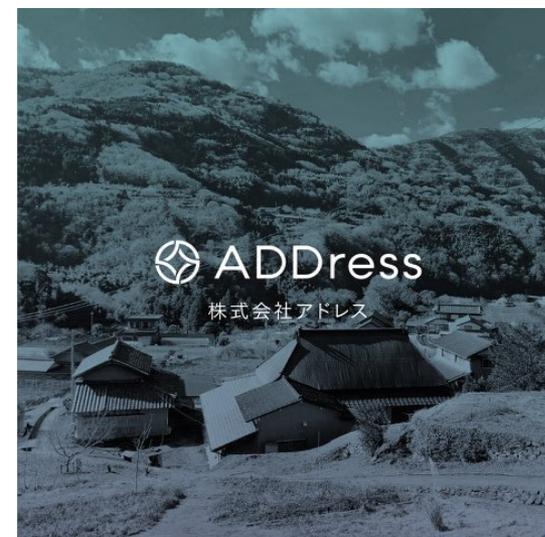
EXTERNAL INVESTMENT



「つながり」によって
生じる、新たな課題の
解決



API型の
本人確認サービス



定額制多拠点
Co-Livingサービス

※アディッシュ株式会社およびその子会社、ならびに株式会社TRUSTDOCKは連結から除外となっております。
また、掲載投資先は全投資先ではなく一部です。

グループ外

EXTERNAL INVESTMENT



国家戦略特区法を活用の
民泊サービスを展開



累計利用者数30万人の
会議室シェアサービスを展開



世界初の後付型スマート
ロックロボット
「Akerun」を提供

※掲載投資先は全投資先ではなく一部です。

グループ外

EXTERNAL INVESTMENT



地域コミュニティで
犬を育てる文化を作る
ペット版民泊



面接応募なしで利用で
きるワークシェアリン
グサービス

※掲載投資先は全投資先ではなく一部です。